

○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○

附属特別支援学校 教職員の皆さまへ

こんにちは、いつもお世話になっております。特別支援教育連携推進グループです。

「SNE-T mini」のメルマガ令和4年度11月号をお送り致します。

※「SNE-T mini」のメルマガは、定期的に連携推進グループの活動について報告しております。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

【お知らせ】第5回 5附属連絡会議 各校の実践発表について

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

12月8日（木）に、第5回 5附属連絡会議が開催されます。実践発表は、附属視覚特別支援学校です。5附属連絡構成員の先生以外のご参加もお待ちしております。

：：：：～

【報告】令和4年度 筑波大学公開講座「特別支援教育の教材・指導法の基礎」

：：～

11月23日（祝）に、オンライン（リアルタイム）で、グループ教員5人が講師を務め、公開講座を開催しました。この講座は、コロナ禍でオンラインになったのですが、以前から毎年グループが対面型で開いてきたものです。現職教員や教職を目指す学生のため特別支援教育の基礎的内容で、5つの障害種（視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、自閉症）に応じた教材や、それを活用した指導法の基礎について講義を行いました。データベースに掲載している教材・指導法や「授業を豊かにする筑波大学附属学校の教材知恵袋 教科編」「自立活動編」（ジアース教育新社）の2冊をテキストにして、様々な教材を紹介しながら、講義を進めていきました。受講された方々から、「今日学んだことを早速明日から生かしていきたい」、「指導の引き出しが増えた」、「自分の実践を反省する機会になった」、「他の障害種のこと知れてよかった」、「同僚に伝えたい」などの意見が出されました。グループ教員として講義を行い、改めて他の障害と共通する指導法や考え方について理解することができたり、経験の浅い特別支援教育の現職の先生が期待している講座の内容を知ることができたりして、運営側としてとても勉強になりました。参加された先生方のご意見を来年度に生かしていきたいと思っております。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【お知らせ】教材・指導法コンテスト 2022 教材募集

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

教材・指導法コンテストに併せて、今年度2回目の教材・指導法の募集を行っています。教材や指導法で悩んだり、アイデアが欲しいなと思っていたりする国内外の方々に、データベースを通して、附属学校の先生方の教材や指導法をご紹介したいと思っています。木村賞（最優秀賞）、優秀賞には賞状・副賞を贈呈いたします。必要な提出書類については、各校の5附属連絡構成員の先生方か、グループ員にお尋ねください。たくさんの教材をお待ちしています。どうぞよろしくをお願いします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【お知らせ】現職教員研修について（指導力向上研修3か月）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

12月5日から、澤田 佳菜子先生（鳥取県立鳥取聾学校）が、指導力向上研修として3か月間の研修を始められます。実践実習校は、附属聴覚特別支援学校です。自立と社会参加に向けた「伝え合う力」の育成と「主体的な学び」の育成、実現に向けた授業改善、きこえない・きこえにくい幼児児童生徒の障がい理解・アイデンティティ形成、きこえない・きこえにくい子どもをもつ保護者へのアプローチなど、について学びたいという希望が出されています。実践実習校の附属聴覚の先生方をはじめ、関係される皆様のご協力とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。また、成果報告会につきましても、お知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○

特別支援教育連携推進グループ 令和4年11月30日（11月号）
～5つの附属特別支援学校をつなぐメールマガジン「SNE-T mini」～

〒112-0012

東京都文京区大塚 3-29-1（筑波大学東京キャンパス文京校舎）

TEL 03-3942-6923 FAX 03-3942-6938

<http://www.human.tsukuba.ac.jp/snerc/index.html>

○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○